

さよなら原発・宮城講演学習会

日時：2012年 1月21日（土）18:30~21:00（18:15開場）

場所：仙台市シルバーセンター第二研修室（6階）

仙台市青葉区花京院1丁目3番2号 JR仙台駅より徒歩8分

入場無料（ただし資料代300円 先着100名様）

原発の運転再開問題の現状をめぐって

講師：小山英之氏（美浜の会代表）

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 小山英之氏講演 | 18:30~20:00 |
| 2. 東北電力等のやらせ問題報告 | 20:00~20:15 |
| 3. 女川原発の被災状況報告 | 20:15~20:30 |
| 4. 質疑応答 | 20:30~21:00 |

昨年末までに日本の商業用原発の90% 近い48基が定期検査で止まり、残り6基も順次止まって、4月中に全54基が止まる可能性が強まってきました。これに対して、電力会社は運転再開を急ごうとし、国も再開を認めようとしています。

しかし、福島原発事故を津波のせいにしてきた国は、12月19日に美浜の会（小山英之代表）をはじめとした列島各地住民（宮城県からも参加）が行なった政府交渉で、津波前の地震による配管破損の可能性を否定しきれませんでした。列島各地で不気味な地震が続くなか、国が事故原因などをあいまいにしたまま、根拠の疑わしい「ストレステスト」や津波対策で運転再開を認めてしまったら、これから原発の安全を確保できるのでしょうか。



主催：さよなら原発・宮城講演学習会実行委員会

原子力発電を考える石巻市民の会 <http://shiminnokai.info/>

問い合わせ先：日下郁郎（0225-22-0508 メール kusakaikuo@yahoo.co.jp）

菅原（022-222-9181）服部（022-228-7187）吉田（080-5576-0348）